

第1号書式（第4条関係）

二級建築士
木造建築士 免許申請書

私は、二級建築士
木造建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添えて申請します。
私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

年 月 日

氏名 _____ ⑩
(本人署名の場合は押印省略可)

栃木県知事
栃木県指定登録機関
一般社団法人栃木県建築士会 様

記

ふりがな 氏名	生年月日	年 月 日生	写 真 (縦4.5cm ×横3.5cm)
本 籍 (都道府県名)	性別		
現 住 所			
合格通知日付	年 月 日	受験番号 第 号	
外国の建築士 免 許	免許の名称		
	免許者名	免許の年月日	年 月 日
欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受ける ことがなくなった日		ある□ ない□ 年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し 罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受ける ことがなくなった日		ある□ ない□ 年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定 により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を 取り消されたことがありますか。 あるときは、その日		ある□ ない□ 年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分 を受け、その停止の期間中に同法第9条第1項第1号の 規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免 許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停 止の期間		ある□ ない□ 年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士の 業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思 疎通を適切に行うことができない状態ですか。		はい□ いいえ□
※ 登録番号	※ 登録年月日	年 月 日	

備考 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告示等に基づく学歴等区分 (登録申請時)	<input type="checkbox"/> 5 0 大学・短大・ 高専卒 40単位	<input type="checkbox"/> 5 1 職能大 (短大) 卒 40単位	<input type="checkbox"/> 5 2 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30単位	<input type="checkbox"/> 5 3 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20単位
	<input type="checkbox"/> 5 4 高校・中学卒 20単位	<input type="checkbox"/> 5 5 高校・中学卒 15単位	<input type="checkbox"/> 5 6 専修 (高校卒) 2年以上 40単位	<input type="checkbox"/> 5 7 専修 (高校卒) 2年以上 30単位
	<input type="checkbox"/> 5 8 専修 (高校卒) 1年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 5 9 専修・職訓校 (中学卒) 2年以上 15単位	<input type="checkbox"/> 6 0 専修・職訓校 (中学卒) 1年以上 10単位	<input type="checkbox"/> 6 1 職訓校 (高校卒) 3年以上30単位
	<input type="checkbox"/> 6 2 職訓校 (高校卒) 1年以上20単位	<input type="checkbox"/> 6 3 職訓校 (中学卒) 3年以上20単位	<input type="checkbox"/> 6 4 実務経験	<input type="checkbox"/> 6 5 その他 (建築設備士等)